

SDGs 17個の 目標

お店でできる！ SDGs

持続可能な開発目標を指す言葉「SDGs（エスディーゼズ）」。
SDGsには2030年までに達成することを目的とした17個の目標があります。
ここでは、その「17個の目標」を解説するとともに、店舗で取り組めるSDGsについて紹介していきます。
SDGsへの取り組みはお店の価値をきっと高めるはずです！

1 貧困をなくそう
世界には今、1日1.9ドル未満で生活している人が7億人以上いるとされ、生きるための食べ物や水、医療や教育も受けられていません。連鎖する貧困を断ち切る必要があります

2 飢餓をゼロに
飢餓に苦しむ人は世界中におよそ8億人。命を落とす子どもも多くいます。飢餓をなくすため、持続可能な農業をつくり出す知恵が求められています

3 すべての人に健康と福祉を
新型コロナウイルスも含め、途上国では医療や健康に関する知識がいき渡らず、命を失うことも。世界中の人々が健康に生きるために、さまざまな取り組みが求められています

4 質の高い教育をみんなに
読み書きができない15億以上の人、世界に7億人います。性別や経済力、年齢などに関わらず、「すべての人が質の高い教育を受けられるようにしましょう」という目標です

5 ジェンダー平等を実現しよう
社会や経済を男女の差別なく発展させていくために、女性が自分の人生を自分で決め、能力を発揮することができるように、社会の制度や慣行を変えていくことを目指しています

6 安全な水とトイレを世界中に
世界では安全な飲み水を手に入れることができない人が21億人以上います。上下水処理の整理や、自然環境を見直し、持続的に安全な水を利用できるようにすることが必要です

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
世界では12億超えの人が電気を使えず、使用している人は化石資源の利用で電気変動が深刻化。より良い仕組みや技術を開発し、安価でクリーンなエネルギーが必要です

8 働きがいも経済成長も
日本では「過労死」が問題になっています。生活を犠牲にして成り立つ経済成長ではなく、働きがいのある人間らしい仕事をすべての人が得られる社会に変えることが大切です

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
広く公平に誰でも参入できる産業、資源を効率的に使う持続可能な産業をつくり出すためには技術革新が欠かせません。それには研究開発など長い目で見ることも大切です

10 人や国の不平等をなくそう
世界の富の半分以上がわずか1%の人のものであったり、年齢や性別など、さまざまな不平等が世の中にはあります。国家間の取り組みや社会の仕組みを変える努力が必要です

11 住み続けられるまちづくりを
都市には住宅不足、大気汚染、犯罪など、特有の問題があり、自然災害にも悩まされています。安全な街づくりに加え、住む人々が都市計画や管理に関わる仕組みが必要です

12 つくる責任 つかう責任
大量の食品や工業製品を生産・消費し、大量に廃棄しています。食品ロスを減らす、リサイクル、エネルギーの効率的な利用など、これらに対応する技術や仕組みが必要です

13 気候変動に具体的な対策を
温暖化による異常気象は世界中の問題です。化石燃料の使用を止めて温暖化を緩和する。異常気象などが引き起こす災害を可能な限り抑え、気候変動に対応することが必要です

14 海の豊かさを守ろう
人間の出すゴミや排水、漁業の仕方により、海からの恵みが失われようとしています。持続可能な漁業の仕方の提案、食習慣や海との共存について考えていく必要があります

15 陸の豊かさを守ろう
人間を含めた生物が地球で暮らしていくためには、自然環境と生物の多様性を守ることが必要です。木を伐ったら植林する、野生動物の売買はしないなど、やれることはあります

16 平和と公正をすべての人に
暴力を受けても法に訴えることができなかったり、裁判を経ずに投獄される人も。暴力や虐待のない平和な社会、誰もが法によって守られる社会をつくることを目的としています

17 パートナリシップで目標を達成しよう
1～16の目標もパートナーシップをより密に、強く結ぶことで現実が動きます。世界中の人々が対等に参加することが大きな力になり、それが社会を変えていきます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

企業として SDGs へ貢献 株式会社 一休の主な SDGs 10 選

1 エコ箸を使用



「海の豊かさを守ろう」
「陸の豊かさも守ろう」
〈洗って繰り返し使えるエコ箸〉
エコ箸は環境に配慮された箸のこと。ゴミを減らすことや森林保護を目的に、洗って繰り返し使えるエコ箸を採用



2 食品ロスの削減



「つくる責任つかう責任」
〈食品ロス・廃棄ロスを共に解決〉
廃棄しないことが大前提ですが野菜など消費期限も短い上に余ってしまう等の商品を買取り、そして安価で提供する事で食品のロスを減らしています



3 プラスチック製品



「気候変動に具体的な対策を」
〈バイオマス製品の導入〉
ストローやゴミ袋、テイクアウト容器などにバイオマス製品を使用。ゴミとして燃焼した時に、大気中で新たに二酸化炭素を増加させない資源です



4 SDGs メニュー



「すべての人に健康と福祉を」
「陸の豊かさも守ろう」
〈大豆ミート商品〉
メニューの一部に「大豆ミート」を使用。食肉と同様のタンパク質量でありながら、ヘルシーな食材。畜産による環境問題への改善にも期待されている



5 雇用の創出



「働きがいも、経済成長も」
〈研修セミナーの実施〉
自己を成長させ、社会に必要なとされる人材教育を目指しています。共に成長し豊かで安心して働ける職場環境を目指します



6 地産地消を行う



「つくる責任つかう責任」
「気候変動に具体的な対策を」
〈東村山市の多摩湖梨〉
本社がある東村山市の農家で採れる多摩湖梨の中で間引いたものを使用してシロップを作りメニューに取り入れています



7 勤怠管理



「働きがいも、経済成長も」
「つくる責任つかう責任」
〈タイムレコーダーの導入〉
勤怠管理のIoT化をするために取り入れた、タイムカードは再生率99%の環境配慮型PVCを使用しています



8 省エネルギー化



「気候変動に具体的な対策を」
〈最新機材の導入で省エネルギー化〉
日頃から節電や節水を心がけており、新規出店や改装、メンテナンスを機にLED照明の設置、厨房設備や空調機器など省エネルギー化を適宜進めています



9 ウイルス感染対策



「すべての人に健康と福祉を」
〈キノシールドコーティング〉
接触感染から身を守るため、店内を丸ごと抗菌しています。施工をする事で任意による対策漏れも考慮した感染症や食中毒の予防が可能になります



10 取り組みをアピール



「産業と技術革新の基盤をつくろう」
「住み続けられるまちづくりを」
東京都の社会的課題解決に貢献する「東京ソーシャルボンドへの投資」。テレビ埼玉「SDGs推進キャンペーン」に参加。協賛金の一部が県の基金へ寄付されています

